



「笑いのチカラ」

今年香川県歯科医師会主催の「8020協力会員養成講座」のイベントに参加させていただき、1回目の津田と詫間の講座が終わったところです。今回は笑福亭学光師匠とともに5会場も回らせていただき、反省も多い中、とても貴重な体験をさせていただいているなぁと感じています。

『笑福亭学光のニコニコレッスン』という内容どおり、落語や腹話術で多に笑わせていただいて、学光師匠も私知っているラジオパーソナリティの顔ではなく、本業の「落語家」としてのプロの芸を間近で拝見できるというのが、とても楽しいのです。

そんな中、1回目の講座が終了した後の反省会（笑）で、学光師匠が話をされたことがとても印象に残りました。

「笑いは人生に絶対大切だとつくづく感じます。先日もお笑い福祉士^(注)の講座に来られているKさんという方が、こんな話をされました。

Kさんは若いときお笑いの世界を目指していましたが、途中で断念し、今は会社勤めをしています。まだ40代、そのKさんの同期の方が突然亡くなり、お通夜に行ったところ、ご家族の方が、『K君私達を笑わせて、何かおもしろい話して』と言われたそうです。当然Kさんも戸惑いました。お通夜の席でおもしろい話をして笑わずなん

て、到底できることではないし非常識……。でもご家族の方が言われたそうです。『こんな時だから私達は笑いたいんよ……。』と。そこでKさんは一席披露し、お通夜にもかかわらず、その場は笑いの渦。ご家族の方にもとても喜ばれたそうです。」

こんな時だから笑いたい。笑って乗り切りたい。笑って新しい一日を迎えたい。そう思われたんでしょう。「笑い」にはそんな力があるんだということを改めて感じました。つい最近私が担当している土曜日のラジオ番組宛にも、とてもうれしい葉書が届きました。高松市にお住まいの女性の方からです。「私は母の介護を毎日しています。そんな85歳の母が、土曜日のラジオを聞いてゲラゲラ笑いだし。その後も興奮して一日中元気、元気でした。母の笑顔はとても素敵に映りました。これからも私達を元気づけてください」。

介護を毎日されているという女性の方からの葉書、丁寧な字で送っていただきました。母親の介護とはいえ、大変な毎日だと思います。そんな中、母親の笑顔で自分も元気になれた。そして、これからも二人で笑って元気になりたい……。笑いとはやはり大きな力をもっているんだなぁと思いました。今回頂いたうれしいお葉書ですが、身の引き締まる思いがしたお葉書でした。番組はいろいろな方がそれぞれの立場で聞

つもちゃんの

ドク
バタ
ラジオ日記

いてくださっているんだなあ、何気ないコーナーや言葉からも、元気になっていたり、反対に傷つけてしまうことがあるということも感じています。

笑う門に福来る、2007年「笑いのチカラ」をどんどん広げていきたいものです。

(注) 笑福亭学光師匠が作った資格で(公式資格ではありませんが・・・)、落語や腹話術などを学んで笑いを届けようしているもの、各地のカルチャーセンターで講座が開かれています。

お す す め 取材日記

「スカイファーム ～苺屋さんのソフトクリーム～」

苺の農園(農家)スカイファームさんがこの秋からスタートお店が「ソフトクリーム屋」さん! 苺ハウスのすぐ隣にお店をだしました。さちのかがつぱりと入ったソフトクリームで構想2年だとか! 自家製の苺ジャムとの愛称も抜群のおすすめ「ストロベリーナ」には苺があるときには新鮮なさちのかがつきます!

苺ハウスの中にも椅子とテーブルがあり、苺の生育を見ながらあったかい中で冷たいソフトを頂くのもまた一興! 春をめざして、フレッシュジュースも計画中です!

<営業> 10:00~17:00 定休日: 無休

<住所> 高松市飯田町656-1

<お問い合わせ> 087-881-5256

